

# 内外ニュースリベラルアーツシリーズ2発刊のお知らせ！

## 議論を冷静に正確に進めるための必読書！！

# VOL.2『今そこにある軍事的脅威に如何に立ち向かうか』

内外ニュース国防研究会 編

内容

日本を巡る安全保障環境は、国際的にも地域的にも大きく変化しています。

ISILに代表される民族や宗教対立に根差す国際テロ、東中欧におけるロシアの非合法的な軍事力の使用、中東における宗教間対立など、グローバルな問題に関して、日本国民は「対岸の火事」視して安閑としているが、テロの脅威は、現実のものとして捉えるべきであろう。

一方、わが国周辺の安全保障環境の急速な悪化、即ち、北朝鮮の核や各種の弾道ミサイル開発による日本への直接、間接的な脅威が増大しています。それ以上に「海洋強国」を目指して、質・量ともに遥かに大規模かつ、形振り構わず進められている中国の急速な海空軍事力の増大と、それを背景とした周辺海域への覇権的な海洋侵入により、東シナ海や南シナ海、南西諸島列島線、西太平洋海域は、最早「平和な海」とは呼べなくなっています。

加えて中国は、「近海防御」から脱皮し「遠海防御」にその海洋覇権の国策を転じつつある。習体制の下、「一帯一路」構想を標榜し、南シナ海からインド洋に掛けては、政経軍のローカル根拠地として、沿岸各地や島嶼部に「真珠の首飾り」を構築中である。

一方、北朝鮮、中国、ロシアは何れもサイバー戦に注力しており、中国やロシアは宇宙の軍事利用を有利に進めるための非合法的な手段の使用を躊躇わない構えを見せています。

こうした観点から、内外ニュースでは、昨年、集团的自衛権の限定的な行使を含めた安全保障法制の論議に関し、国民啓発の意を込めて世に出したシリーズ「リベラルアーツシリーズ1」『なぜ今必要なのか？集团的自衛権の(限定的)行使』と同様、今般、国内外の政治家及び専門家による座談会や討論会に加え、専門家による安全保障・防衛に関するタイムリーな論考を世に送り、国民に対して警鐘を鳴らすこととしました。

企画構成 座談会 防衛大臣(実施時)中谷大臣、神保慶應大准教授

与野党政治家討論会 小野寺(自民党)、長島(民進党)、浅尾(無所属)各議員

日米専門家討論会(ジェームス・E・アワー、西原正、金田秀昭各先生)

他実態防衛論論考多数掲載

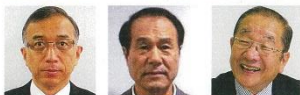
### 世界と日本

月刊  
平成28年9-10月合併号(毎月1日発行)  
昭和50年9月4日第3種郵便物認可  
株式会社内外ニュース

平成28年9・10月合併号

今そこにある軍事的脅威に如何に立ち向かうか

特別編集 内外ニュースリベラルアーツシリーズ2



発売日 平成28年11月1日

仕様 判型B6判(128×182mm)

本文頁数456頁(表紙別)

発行 内外ニュース

TEL03-3580-1264

FAX03-3508-1070

書名		注文数
内外ニュースリベラルアーツシリーズ2 VOL. 2『今そこにある軍事的脅威に如何に立ち向かうか』 定価2,500円(税込み) ※10冊以上お申込み価格@1,500円		
直販のみ(書店ではお求めにはなれません)送料サービスにてお手元までお届けします。 請求書・郵便振替用紙(送金手数料小社負担)同封します。		冊
会社名		
氏名		
住所	〒	
電話・FAX	/	

お申し込みは、注文書にご記入の上、内外ニュースまでFAXまたはメール、TELにてお願いします。  
〒105-0001東京都港区虎ノ門1-13-5  
TEL:03(3580)1264 FAX:03(3508)1070 Mail:tokyo@naigainews.jp URL:http://www.naigainews.jp